

「堀川運河」関連の歴史遺産

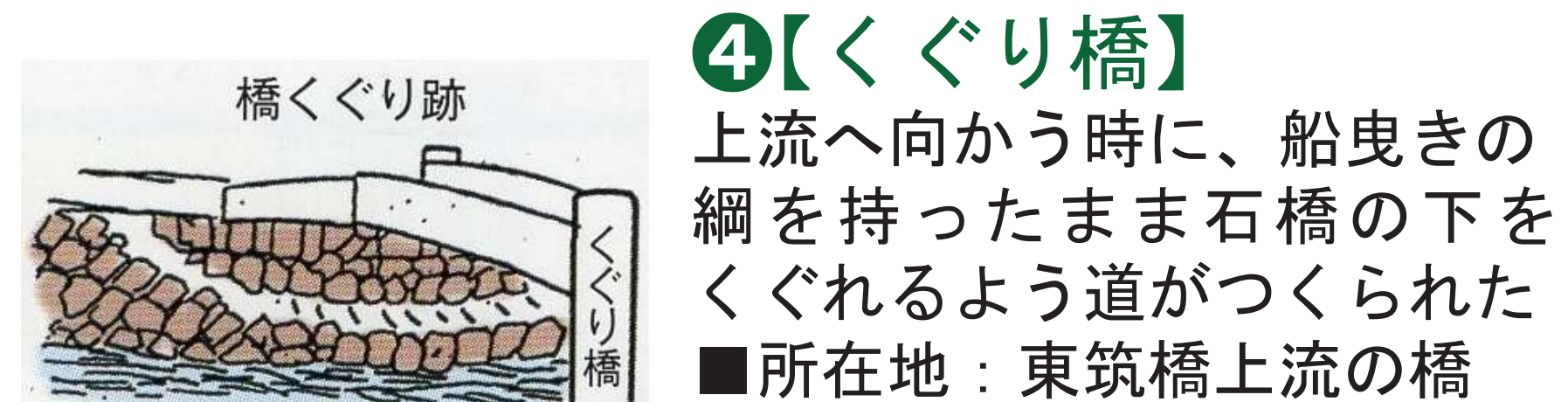


①【堀川運河】《近代化産業遺産》
自然の河川ではない、人工の運河
1620年から掘り始め、183年後に完成

②【レトロな飲食街】
間口が一間ほどの小さな飲食街が立ち並ぶ
時々、ロケ地として使われる
■所在地：折尾駅東口の横



③【遠賀(堀川)疎水碑】
1897(明治30)年に建立 堀川運河開削工事の経過と
一田久作の功績を称え(碑文は黒田長成公爵の筆)
■所在地：八幡西区北鷹見町12-29(金光教敷地内)



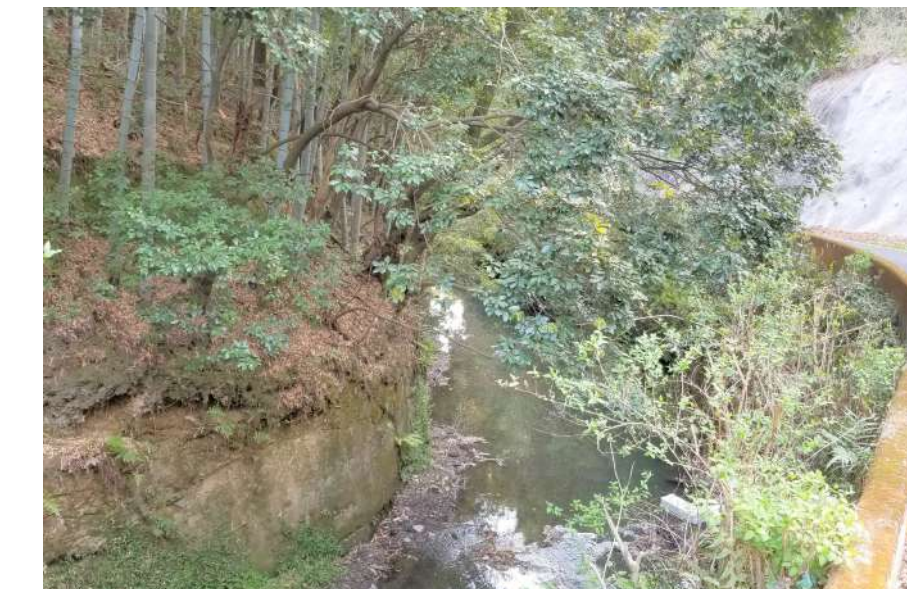
④【くぐり橋】
上流へ向かう時に、船曳きの
綱を持ったまま石橋の下を
くぐるよう道がつけられた
■所在地：東筑橋上流の橋



⑤【もやい石】
五平太船を係留する石の杭(現存3個)
中央に直径5cm位を穴貫通させ、穴に綱を
通して船が流されないようにした
■所在地：八幡西区大膳1-12(定格橋の横)



⑥【川ひらた・五平太船】
《福岡県指定有形民俗文化財》
《近代化産業遺産》
浅瀬の堀川運河での運送に便利のように船底
は平たく喫水も浅くつくられていた
棹や櫂を使って船を進め、空船時は陸上から
綱で曳くこともあった
■所在地：八幡西区大膳2-23-1(折尾高校内)



⑦【車返しの切り貫き】
堀川開削の一番の難所。堅い岩盤を、ノミと
ツチで、9年の歳月をかけ1759年に完成した
長さ：405m、川幅：6.8m
高さ：約20m(車返しの峠から川底まで)
■所在地：折尾高校下付近～河守神社



⑧【河守神社】
128年間中断されていた堀川運河を再開した
福岡藩の六代目藩主黒田継高が祀られている
江戸時代に描かれた三十六歌仙絵馬、逆立ち
の狛犬、歴史絵物語のタイル画等がある
■所在地：遠賀郡水巻町吉田東3-1



交通と人が交差する

折尾駅で降りてみよう！



戦火を免れた折尾の歴史遺産



⑨【鷹見神社】
705年：熊野権現を勧請
1630年：足田小三次らにより現在地に創建
1872年：折尾村の村社となる
※日露戦争で使用された日本帝国海軍の機雷
第二次大戦中、軍への鉄金属供出を免れた
■所在地：八幡西区鷹見町10-56



⑩【菅原神社】
1632年 日本三大お家騒動の1つ「黒田騒動」
で足田小三次が井上忠三郎の脱藩を助勢
武士道を貫き、最後まで自白をしなかったため
親子共に責め殺された。村人は足田小三次親子
の霊を鎮めるために菅原神社として建立した
元禄時代の御社は細工が優れている
■所在地：八幡西区堀川町
(東筑軒裏手の丘の上、字名：殿屋敷)



⑪【足田小三次親子の墓】
■所在地：八幡西区東筑2-8(正願寺の裏)



⑫【旧折尾警察署庁舎】
《国登録有形文化財》
1909(明治42)年建築の初代「折尾警察署庁舎」
明治時代末の洋風公共施設の好例として当時の
建築変遷を知る上で重要な遺構
■所在地：八幡西区堀川町12-10
折尾愛真学園内(1941年：移築)



⑬【体当たり勇士の碑】
1944(昭和19)年8月20日 日本初の白昼空襲を
試みる約80機のB29に、「屠龍」の少年飛行兵
野辺重夫陸軍准尉(23歳)／高木傳蔵陸軍軍曹
(19歳)は第一弾を発射したが撃墜には至らず
このままならば八幡製鐵所に爆弾投下は必至と
察知し、「野辺、今から体当たり」の一語を残し
自らの意志で編隊長機を目標けて体当たりを
敢行した
その爆弾片が、他のB29に当たり、一度に2機を
撃墜し、アメリカ軍の大規模作戦は折尾上空で
食い止められた



【展示：知覧特攻平和会館】

・空中戦のため、多くの人が目撃。映像も現存
・二人の屠龍が墜落した場所に、折尾の町民や
学生などが海岸より小石を運び忠魂碑を建立
■所在地：八幡西区大膳1-13(小高い丘の上)

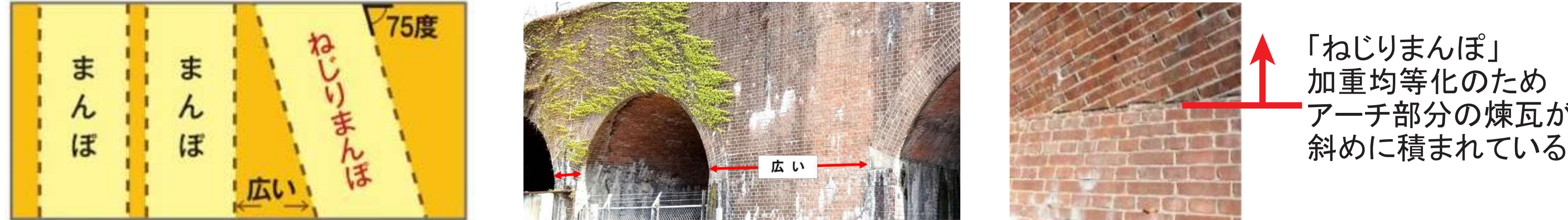
毎年8月第1日曜日に、供養が行われている
(朝7時から清掃活動、黙祷、お神楽奉納など)

⑭旧西鉄電車 赤煉瓦アーチ高架橋 【日本最大級、日本唯一】
1914(大正3)年：九州電気軌道の高架橋。現存は「ねじりまんぼ」を含む3連だが、当初は9連あった



写真提供：大塚孝
北九州の近代化遺産より

「ねじりまんぼ」
折尾一番の繁華街「本町通り」を移動できず道を優先させたため、トンネルを斜め通す特殊技法
「ねじりまんぼ」になった。 通常のトンネルと一緒に見られるのは折尾のみである
トンネル工法の違いが一目瞭然と解るため「土木史の教育書的存在」といわれている



「九州電気軌道」の開通で、折尾村に電気が普及
九州電気軌道株式会社は、明治末期から昭和戦前期にかけて、現在の北九州市域において軌道事業を
営んでいた鉄道事業者である。略称は「九軌」(きゅうぎ)で西日本鉄道(西鉄)の前身にあたる
・軌道事業以外に、軌道沿線への電灯・電力供給を展開、北九州工業地帯への電力供給の一翼を担った
・関係会社には井筒屋百貨店(現・井筒屋)などがある



⑮【岡山直道頌徳碑】
1883(明治16)年 私塾「岡洞校」
を開くなど郷土の教育に大き
な貢献をした
塾生は千人を超え、塾生達が
還暦の記念に建立する
■所在地：
八幡西区北鷹見町
(遠賀疎水碑の奥)



⑯【三好セキ女史頌徳碑】
1918(大正7)年 三好徳松(三好鋳
業)夫人の三好セキ女史が女子に
教育が必要と私財を投じて折尾
高等女学校を創立した
題字：広田弘毅(第32代首相/福岡出身)
■所在地：
八幡西区大膳2-23-1
(折尾高校正門付近)

角打ち



【酒屋店内での立飲み】
八幡製鐵所などの三交代制(24時間
操業)で早朝からも賑わった

⑰【高橋酒店】
1918(大正7)年 創業
壁に堀川洪水跡が残る
■所在地：
八幡西区堀川町2-10
(東筑橋付近)



⑱【宮原酒店】
中庭や畳の間がある
■所在地：
八幡西区東1-11-3

折尾は、第二次世界大戦の「始まり」と「終わり」に大きく関わった！！

海の攻撃から始まった「真珠湾攻撃」

1941(昭和16)年12月8日の真珠湾攻撃は、一般的に
空からの奇襲攻撃として知られている

実は、前日に2人乗り5隻の特殊潜航艇が出撃して
いた。これは敵艦に体当たりをして自爆するとい
うものだった

※「特攻隊(特攻)」は、この特殊潜航艇に命名された
「特別攻撃隊」からの造語

【古野繁実少佐】(享年23歳)

東筑尋常中学校(現・東筑高等学校)35回生
真珠湾攻撃で、特殊潜航艇艇長として出撃した
「九軍神」の一人

1942(昭和17)年、大本営は、戦死した9人を「軍神」にす
ることを発表。(残る1人は第二次世界大戦初の捕虜)
東筑尋常中学校では、全校生徒が古野家を行軍で訪れて
哀悼の意を捧げた

「君のため 何か惜しまん若桜
散って甲斐ある いのちなりせば」(辞世の句)

脅威！逃げてでも追う「屠龍の体当たり」

山口県の小月基地は、B29専用の迎撃機「屠龍(とりゅう)」を配備し
九州の上空を守っていた
1944(昭和19)年6月16日 午前2時頃、約75機のB29による日本初の
本土空襲(夜間)が八幡上空であり、迎撃戦が繰り広げられた

8月20日、「神風特別攻撃隊」誕生の2ヶ月前、空の要塞といわれた大型
爆撃機B29を体当たりで撃墜した第一号(⑬体当たり勇士の碑)

アメリカでは、この逃げてでも追ってくる「屠龍の体当たり」の脅威が
報道され、「屠龍」を警戒するようになった

※「屠龍」は、陸軍の二式複座戦闘機で、B29専用の迎撃機

「屠龍」で、原爆搭載機はパニックに！！

1945(昭和20)年8月9日、原爆小倉投下断念直後、原爆搭載機ボックスカー(B29
機長25歳)は、上昇してくる「屠龍」に気づいた
当時、小月基地にいないはずの「屠龍」を見つけた機内はパニック状態となり
急に進路変更をしたため並走機と危うく空中衝突しそうになった

戦後、アメリカ戦略爆撃隊・追跡調査班の裏づけ調査の来日で、下関小月基地の
「屠龍」が関門上空を哨戒(しょうかい)飛行していた事実が確認された
この調査で「原爆・小倉投下回避」の真相を知った「屠龍」のパイロットは、もし
原爆搭載機を見つけていたら「体当たり」をしてでも阻止していたのにと悔や
み長崎の人に申し訳ないと、生前この事実を一部の人にしか話さなかった

当時の若者は、命がけて
何を守りたかったのでしょうか？！

【命のバトン】

戦争・災害・飢餓・病気・貧困など
多くの悲しみや苦しみ乗り越え命が受け繋がれて
私たちの『今』があります

日本では、どんなに絶望的な状況下でも
「助け合い」・「譲り合い」・「感謝」・「希望」・「笑顔」があり
この『日本人の美徳』は、世界中を驚かせました

私たちが暮らしている『今』は
先人たちの思いによってつくられました
そして、『未来』は、今の私たちがつくっています